

国語科年間指導計画

第2学年

学習目標

- (1) 相手に応じ、経験した事などについて、事柄の順序を考えながら話すことや大事なことを落とさないように聞くことができるようにするとともに、話し合おうとする態度を育てる。
- (2) 経験した事や想像した事などについて、順序が分かるように、語や文の続き方に注意して文章を書くことができるようにするとともに、楽しんで表現しようとする態度を育てる。
- (3) 書かれている事柄の順序や場面の様子などに気付きながら読むことができるようにするとともに、楽しんで読書しようとする態度を育てる。

授業の工夫

日々の授業の中で話す機会を多くもたせ相手を意識して話すことに慣れさせるとともに、「聞くこと」を大事にしていきます。作文や日記指導では、児童の作品を中心に題材として意欲を引き出すよう工夫します。授業の中に音読場面をできるだけ多く設け、音読表現をしながら文章を読み取る力を育てていきます。また、読み聞かせを行ったり、図書時間を活用したりして本に親しむようにしていきます。

年間授業計画

月	単元名	時数	
4	1. たのしく声に出して読もう	20	<p>〔評価の観点〕 【国語への関心・意欲・態度】国語に対する関心を持ち、話し合ったり、楽しく書いたり、楽しんで読書したりしようとする。</p> <p>【話す・聞く能力】相手に応じ、経験した事などについて事柄の順序を考えながら話したり、大事なことを落とさないで聞いたりする。</p> <p>【書く能力】経験したことや想像したことなどについて、順序が分かるように、語や文の続き方に注意して文章を書く。</p> <p>【読む能力】書かれている事柄の順序や場面の様子などに気付きながら読む。</p> <p>【言語についての知識・理解・技能】音声・文字・語句・文・文章などの国語についての基礎的な事項について理解している。書写では、文字の形・筆順・点画の接し方や交わり方などを理解して文字を正しく書く。</p>
5	2. みんなのまえて話そう 3. じゅんじょに気をつけて読もう	33	
6	4. ようすや気もちをそうぞうしながら読もう	30	
7	5. お話のじゅんばんを考えながら読もう	18	
9	6. じゅんじょよくせつめいしよう	22	
10	1. たのしいお話をたくさん読もう	30	
11	2. どうぶつのひみつをみんなでさぐる	30	
12	3. 見学したことを文しょうに書こう	23	
1	4. いろいろなあそびについて話し合おう	25	
2	5. むかし話のおもしろさをあじわおう	30	
3	6. 書き方をくふうして	19	
年間授業時数		280	